



平成22年8月10日

各 位

SHINPO株式会社(登記上 シンポ株式会社)
代表取締役社長 田中利明
(JASDAQ・コード 5903)
問い合わせ先 取締役管理部経理部長 水野泰彦
電話 052-776-2231

特別損失の発生及び
平成22年6月期業績予想の修正に関するお知らせ

記

当社において、下記の通り特別損失が発生いたしましたので、その概要をお知らせするとともに、平成22年6月期の業績予想を修正いたします。

1. 特別損失の発生及びその内容

保有投資有価証券の時価が著しく下落し、投資有価証券評価損92百万円が発生し、これを特別損失として計上いたしました。

平成22年6月期 期末の投資有価証券評価損の総額

(A) 平成22年6月期 期末の投資有価証券評価損の総額	92百万円
(B) 平成22年6月期 純資産額	2,324百万円
(A/B×100)	(3.9%)

2. 期末業績予想の修正について

平成22年5月10日付当社「平成22年6月期第3四半期決算短信(非連結)」において発表しました平成22年6月期(平成21年7月1日～平成22年6月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたします。

(1) 平成22年6月期末業績予想数値の修正等(平成21年7月1日～平成22年6月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当り 当期純利益
前回発表予想(A) (平成22年5月10日発表)	2,757	162	154	3	0円66銭
今回修正予想(B)	2,697	151	143	59	10円56銭
増減額(B - A)	△60	△11	△11	56	9円9銭
増減率	△2.1	△6.7	△7.1	—	—
前期(平成21年6月期)実績	2,843	94	78	△89	△15円77銭

(2) 理由

当期の焼肉業界におきましては、国内経済の悪化や景気の先行き不安などから消費マインドは後退し、更に、各店舗間において低価格販売競争が激化し、売上、利益面とも低迷し厳しい経営状況が続いております。

このような状況の中、当社の主力商品である無煙ロースターは、新規出店や異業種からの参入が大幅に減少したことにより製品の販売高・販売台数は大きく減少し、非常に厳しい経営環境でありました。その結果、予定の売上高を下回りました。

利益面については、原材料価格のコストダウンやダクト工事等の施工効率の改善によって原価の圧縮を図り、また販売費及び一般管理費の削減にも努めてまいりました。その結果、営業利益は151百万円(前期比60.1%増)、経常利益は143百万円(前期比81.8%増)となりました。

特別損失において、投資有価証券評価損(92百万円)を計上しました。一方で、税金費用が減少した結果、当期純利益59百万円(前期は89百万円の損失)となりました。

以上